

生保内地域運営体の活動紹介

嶽の会

発行：平成27年12月

生保内地域運営体は、地域内37の全町内会と8つの各種団体で構成され、元気で住みよい地域を目指していろいろな活動を行っています。
平成27年度の主な事業をご紹介します。



9月6日、生保内体育館で第5回生保内地区「敬老を祝う会」を開催しました



【運営体活動6年目を迎えて】

師走を迎えて寒さの厳しい季節になりました。皆さまには風邪など引かずに元気で過ごしてはいかがでしょうか。

さて、平成22年度に設立した生保内地域運営体は、地域の皆さま方のご協力を得ながら6年目を迎えました。この間、生保内地域が抱える課題の解決や地域振興に向けて、福祉・安心安全対策や産業育成などの事業を進めてきました。

そして今年度は、これまで実施してきた生保内地域だけの事業に加え、生保内小学校との協働事業や全ての地域運営体との共同事業（増え続ける特殊詐欺への対策事業）なども行っています。こうした実施事業の一部を紹介します。

これからも生保内地域内の課題を少しでも解決できるよう、安心して暮らせるよう会員一同取り組んでいきますので、皆さまのご支援・ご協力をお願い申し上げます。



生保内地域運営体
会長 佐藤善昭

◇花木の植栽事業◇



生保内小学校周辺の老朽化している桜の木を保護するため、樹木医の指導を受けながらテングス病に罹っている枝の切除や枯枝の除去、薬剤の塗布などの手入れを行います。

いつまでも綺麗な花を咲かせて、子供たちや私たちを楽しませて欲しいものです。



◇料理講習会を行っております◇

例年、地域住民などを対象とした料理講習会を開催し、地場産品の利活用促進と「地域の味」づくりの開発に努めています。

今年は、35年ほど前に地元の調理師グループ「庖和会」が考案し、今ではすっかり田沢湖名物料理として多くの観光客にも親しまれている「山の芋鍋」を中心とした料理講習会を開く予定です。

(写真は平成26年のもの)



◇発電機など防災備品の整備を支援◇



近年頻発している地震や豪雨などによる災害被害に備えるため、防災対策を進める町内会を支援しています。

町内の会館等に発電機などを備え付け、緊急時の避難場所の設備充実に努めます。(写真は船場・四十程会館)

◇夜の公園にイルミネーション出現！◇

地域の皆さんの生保内公園利用を促進するため、園内にイルミネーションの設置を行いました。

つつじ祭り期間中、園内にイルミネーションを点灯し、夜に公園を訪れた方々に大好評でした。また、武蔵野地区の夏祭りや生保内節盆踊り大会などにも設置し、多くの皆さんに喜んでいただきました。今後も様々な場所での活用を考えています。



◇生保内小学校とのコラボ事業◇



生保内小学校と田沢・生保内地域運営体のコラボ事業を提案型特別交付金事業を始めました。

今年は、生保内小学校が開発した「あんべいいなチャーハン」の販売促進と生保内地域の名物料理「山の芋鍋」のPRに努めています。

子どもたちには、この事業を通じて様々な経験を積むことで、大きく成長して欲しいと願っています。

四季折々に美しい自然に囲まれている生保内地域は、全国から多くの観光客が温泉やスポーツ、美味しい食べ物などを求めて訪れています。また、市内有数の人口密集地帯でもあり、郷土の文化や歴史など、様々な交流が盛んな場所でもあります。

これからも地域の特色を活かしながら、地域の皆さんが笑顔になるような事業を進めていきたいと考えていますので、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。